

# Tomorrow

平成30年度  
発行：興南中学  
第9号

夢へのバトン



職業講話「夢へのバトン」に、今年も多くの職業人が来てくださいました。

看護師、社会福祉士、デザイナーなどなど、様々な職種の方がいらっやって、その職業、また「働くこと」についてお話してくれました。各教室に来てくださった講師の方はそれぞれ違いますので、他クラスのお友達にもどのような話を聞いたのか聞いてみるのも良いですね。

さて、開会式で、司会の望月さんが「キャリアアンカーという言葉覚え、考えていこう」とお話ししてくださいましたね。キャリアアンカーとは、「個人がキャリアを選択する際に、自分にとって最も大切で、これだけはどうしても犠牲にできないという価値観や自分の軸」のことでした。皆さんにとって、譲れない軸はなんですか。今回の講演を踏まえ、また友達や保護者の方と話し、自分の軸を見つけていきましょう。

さて、軸が明確になったら、そこに向かって自分がどう動いていけば明確になりますね。灘高校の木村達哉先生は、「勉強することは自分のレベルをあげること。一生に一度の人生、自分のレベルを上げて、おもしろい人生にしていこう!」とおっしゃっていましたね。自分にとっておもしろい人生とはなにか、どの職業についてどう生きたいか考えましょう!その後は、行動あるのみです!木村先生は「どのような勉強(学習面も、運動面も)でも、自習時間が大切だ!」とおっしゃっていましたね。日々の授業、復習、自習のサイクルを意識して、自分のレベルをぐんぐんあげていこう!

## 期末試験お疲れ様でした!!



夢へのバトン、木村達哉先生の講演会に続いて、二学期期末試験が行われましたね。

興南生の皆、本当にお疲れ様でした!

頑張った結果がしっかり点数に反映された人、そうでない人、点数の上った人、下がった人、それぞれ自分なりに結果に向き合っているかと思います。結果が返ってきたら最優先で行うべきことはなにか、聡明な興南中学の皆様ならもうわかりますね?きちんと【復習】することです! しっかり解き直しをすることです!

良い点数だから復習しなくてよい、悪い点数だから復習しなくてはいけないということではありません。そこに『結果』があるのなら、まずは『分析』あるのみ。

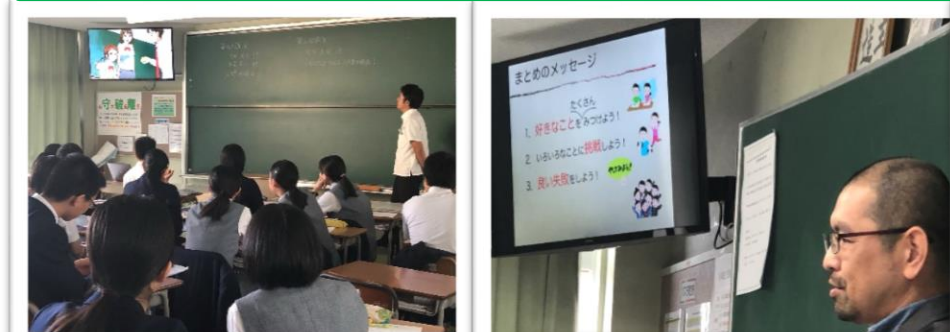
0点ならば『なぜ0点なのか?』、100点ならば『なぜ100点なのか?』『どうしてその点数をとったのか?』、一つの問題についても、『その問題を何故解けたのか? 解けなかったのか?』、試験時間が足りなかったからというならば、『時間が足りないならどうして足りなかったのか? 時間内に終わらせるためにはどうしたらいいのか?』などなど、分析することはいくらでもあります。

目の前にある結果に対して、とにかくどこまでも深く考えること。今の世の中のありようや、人々の暮らしだって、この世の全てはこの世界におけるこれまでの『結果』といえなくもありません。それを研究・探求するのが学問なのです。

テストの復習も学問も根本的には同じこと。今そこにある物事について『深く考えること』なのです。将来多くの困難や課題を解決する興南生にとってこの『分析力』は

復習

に練習として、じっくり



## 今月の表彰!!



ヘッドコーチは達也先生!

- 第22回バスケ部各地区交流大会那覇地区選抜選手に抜擢!
- 中2-1 高那凌右 ●中2-2 安和音南 小栗那流
- 新聞スクラップコンテスト
- 沖縄県知事賞 (☆県最高賞☆): 中3-1 山川 凜
  - 沖縄県PTA 連合会長賞: 中1-2 仲村華倫
  - 沖縄タイムス社賞: 中3-3 我那覇なみ